

**2025 年度 協定校派遣留学生による成果報告**  
**～2026 年 2 月-2026 年 6 月 マッセイ大学（ニュージーランド）留学～**

コミュニケーション学部メディア社会学科 <sup>こまつ みか</sup>小松 珠果 （留学時 2 年次）  
東京経済大学 120 周年記念留学支援折元奨学生

- (1) 留 学 先：ニュージーランド・マッセイ大学（本学協定校）  
附属英語学校 Massey University College
- (2) 留学期間：〔2026 年度第 1 学期〕  
2026 年 1 月 31 日～2026 年 6 月 27 日 約 5 カ月間）  
（授業期間：2026 年 2 月 2 日～2026 年 6 月 26 日）
- (3) 学習内容：General English（2 月 2 日～4 月 10 日）  
English for Academic Purposes 1 （4 月 20 日～6 月 26 日）

（履修科目名）English Language Programme at Massey University  
College

(4) スケジュール：

| 午前授業の日      |                     | 午後授業の日 |                     |
|-------------|---------------------|--------|---------------------|
| 5:30        | 起床                  | 9:00   | 起床                  |
| 6:35        | 出発                  | 10:10  | 出発                  |
| 8:00～12:00  | 授業                  | 11:20  | 昼食                  |
| 12:00～13:30 | 昼食・友人と会話            | 12:00  | 授業                  |
| 13:30       | 大学のジム・勉強            | 16:00  | 大学のジム・勉強            |
| 19:00       | 帰宅                  | 19:00  | 帰宅                  |
| 19:30       | 夕食・ホストファミリーとの<br>交流 | 19:30  | 夕食・ホストファミリーとの<br>交流 |
| 20:00       | 入浴・勉強               | 20:00  | 入浴・勉強               |
| 21:30       | 就寝                  | 22:00  | 就寝                  |

- (5) 留学費用：支出費用総額約 2,516 千円  
内訳：学費 \$12,049（1,142,848 円／NZ\$1=94.85 円）  
（入学金 NZ\$400・授業料(GE) NZ\$4,990・授業料(EZP1)NZ\$6,288・教材費  
NZ\$80・学費関係他費用 NZ\$291）  
ホームステイ費 NZ\$8,785（NZ\$400×21 週＋紹介料 NZ\$385）  
マッセイ大学保険 NZ\$449.52  
ピックアップサービス費 NZ\$125  
航空券 268,160 円（成田-オークランド直行便・往復）  
食費 12,000 円／月  
交通費 15,000 円／月  
手続き代行料 44,000 円  
ビザ代行費 37,400 円

**【留学の動機】**

高校生の頃から、留学に漠然とした興味をもっていました。その後大学生活を送っていくうちに、時間の過ぎる速さに驚き、どのように充実させ、意味のある時間を過ごすべきか考えるようになり、留学をより現実考えるようになりました。また、就職を考えるよ

うになり、英語力取得はもちろんのこと、社会に出る前に自分の視野を広げたいと思ったため留学を決めました。

ニュージーランドを選んだ理由は、アジア圏ではない国の英語に触れたかったということと、他国と比較して費用が抑えられるという点が大きかったです。また、色々な文化が入り混じっている国という点も非常に魅力的だったため選択しました。

### 【留学の内容】学校・現地学生・宿舎の雰囲気、学習の進め方など

大学はオークランドの中でも郊外に位置しており、キャンパス周辺は落ち着いた雰囲気でしたが、日常生活に必要なものはすぐに手に入れることができる、とても快適な環境でした。現地の学生と交流する機会はあまり多くはありませんでしたが、留学生同士の交流は積極的に行われていたと感じます。

私は、留学期間を通して General English と EAP1 という 2 つの語学コースを受講しました。General English は、12 時開始、16 時終了の 4 時間授業で、主に日常生活で使うことのできる英語を学習しました。クラスは 8 人程度で構成されており、中国人と日本人が多かったのですが、基本的にペアワークは異なる国籍同士で組むようになっていたため、日本語を話す機会はほとんどありませんでした。

4 月からは、8 時から 12 時の午前中に、EAP1 でアカデミックな英語を学習しました。具体的には、レポートの書き方や、プレゼンテーションの仕方を学びました。クラスは 14 人で、半分が中国人、その他はタイやベトナム、東ティモールから来た学生で構成されていました。日本人は私ひとりだったため、より一層英語に集中できる環境でした。EAP1 になってからは、授業のレベルが上がったため、放課後に毎日 4 時間程度の自己学習を行っていました。



EAP クラス

どちらのコースも、学生が授業に参加する形で行われ、たくさんのディスカッションを行いました。また、先生のサポートが非常に手厚く、学習内容だけでなく、自己学習の方法や、海外生活の悩みなど、いつでも気軽に相談することのできる環境が整っていました。

### 【留学の成果】

私はこの留学で、講義だけではなく日常の積極的なコミュニケーション学力の向上と、異文化の理解、体験を目標にしていました。英語力は、全技能向上させることができたと感じていますが、特に writing と speaking の力をつけることができたと思います。

日本にいたときには、英語で会話をする機会になかなか出会えなかったため、留学当初は英語でのやりとり戸惑うこともありましたが、生活していくうちに自然と英語に適応していくことができました。また、様々な国から来た留学生や、現地の方々との会話や生活様式の違いを通して、いろいろな文化を学ぶことが出来たと感じています。休日でもできるだけ、国籍の違う人たちと出かけるように努めました。留学を通して、文化の理解はもちろんのこと、違いに出会ったとき、受け止め、共に生活していく力を培うことが出来たと感じています。

■語学力 TOEIC スコア

渡航後 830 点 （渡航前 680 点）



マッセイ大学

【身についた力】（語学力等の学修成果以外に学んだこと）

自分自身や自分を取り巻く環境を、より俯瞰して客観的に見ることができるようになったと感じています。今まで生きてきた自分のコミュニティから離れて、新しい視点から世界を見るようになり、そこで改めて自分の今や未来を俯瞰してみることができるようになったと思います。この視点を、就職する前に得ることができたのは、自分にとって大きな財産になりました。

【滞在先について】

滞在形式：ホームステイ

【将来の展望】

留学を通して培った語学力と、留学前に取得した PR に関する資格を活かせる職業に就きたいと考えています。また、社会経験を積んだのち、国内外問わず、再度大学で学んでみたいです。

【海外生活中に困ったこと・悩んだことと、それらの解決方法について】

私は国際系の学部に入っているわけでもなく、英語の講義をたくさん取っていたわけでもなかったため、留学当初は自分の語学力の足りなさに打ちのめされました。特に speaking 力が欠落していたため、ホストファミリーとの会話もままならず、毎日不安でいっぱいだったことを覚えています。そのときは、とにかく自信をつけるしかない自分を鼓舞して、毎日必死に勉強して、会話をしました。英語が上手く話せないことが恥ずかしいという気持ちもありましたが開き直って、間違えることを恐れないというマインドで積極的に英語を使うことで、自然と不安が解消されていったと思います。



シェイクスピア・パーク

【留学を考えている人へのメッセージ】

少しでも留学に興味を持っているのであれば、ぜひ挑戦して欲しいと思います。たくさんの不安があると思いますが、それは留学生みんなが抱えるものだと思います。私自身も、自分が留学に行くという決断をし、そして留学をやりきるまで、多くの不安と常に隣り合わせで過ごしていました。ですが、そのすべてが自分を成長させてくれたと自信を持って言うことができます。留学したからこそ得られた多くのスキルや経験は、他では補うこと

が出来ない唯一無二の物であると思います。留学する環境が整っているのであれば、ぜひ前向きに考えてみて欲しいです。